

京都市上下水道局
業務システム仮想化サーバ設計及び構築業務

募集要項

令和4年1月

京都市上下水道局総務部総務課

1 委託業務概要

(1) 委託業務件名

京都市上下水道局業務システム仮想化サーバ設計及び構築業務

(2) 募集の趣旨

京都市上下水道局では、平成30年3月に新たな経営戦略として策定した「京の水ビジョンーあすをつくるー」及び「中期経営プラン（2018-2022）」に基づき、業務執行体制の見直しや民間活力の導入等による経営の効率化の一環として、ICTの活用によるコスト削減に取り組むこととしています。

当局の情報システムは、業務単位でサーバ等を調達の上構築してきたため、物理サーバ台数の適正化等によるハードウェア資源の有効活用や消費電力及び運用管理コストの低減等が重要な課題となっています。この課題への対応として、業務系の情報システムごとの更新時期に合わせて仮想化技術を用いたサーバ統合を行うことを計画しており、これに伴い令和4年度から令和5年度の2箇年にわたり当該設計業務及び構築業務の委託を予定しております。

受託事業者の選定については、競争性の確保を図るとともに、基盤設計及び構築業務に係る能力を重視するため、プロポーザル方式によることとし、当該業務の受託を希望する事業者を広く募集します。

(3) 委託業務内容

別添委託仕様書参照

(4) 契約期間

契約締結の日から令和6年3月31日まで

(5) 委託金額の上限額

金19,800,000円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）

ただし、年割額については、令和4年度及び令和5年度共に委託金額の50%とする。

(6) 調達方針

業務システム統合基盤の調達は以下のとおり分離調達とします。

No	調達内容	契約期間	調達方式
1	設計業務及び構築業務 【本調達】	令和4年4月から令和6年3月末まで (2箇年)	プロポーザル方式
2	機器（リース） 【別途調達】	令和5年4月から令和10年3月末まで (5箇年)	一般競争入札
3	運用保守業務 【別途調達】	令和6年4月から令和10年3月末まで (4箇年)	随意契約（1年単位）

(設計及び構築)

- ア 設計業務及び構築業務の事業者はプロポーザル方式により選定します。
- イ 設計業務及び構築業務は年度をまたいだ2箇年の契約とします。
- ウ 設計業務及び構築業務は令和4年度を設計フェーズ、令和5年度の上半期を構築フェーズ、令和5年度の下半期を仮運用フェーズとします。

(機器リース及び運用保守)

- ア 機器は一般競争入札により別途リース調達とします。
- イ 機器は令和5年4月から令和10年3月末までの5年間のリース契約とします。
- ウ 機器はあらかじめ定めた機器購入予算額内で設計業務受託事業者により選定された機器または同等品とします。
- エ 運用保守業務は、令和6年4月から令和10年3月末の4箇年にわたり、1年単位の構築業務受託事業者との随意契約とします。

(7) 別途調達に係る予定額

- ア 機器調達予算額
金50,000,000円(消費税及び地方消費税相当額を含む。)
- イ 運用保守業務年間予算額
金6,600,000円(消費税及び地方消費税相当額を含む。)

2 事業者の応募資格等

募集する事業者は次の(1)から(9)の要件を全て満たしているものとします。

- (1) 本業務を円滑に遂行できる安定的かつ健全な財務体制を有すること。
- (2) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと。
- (3) 京都市上下水道局競争入札参加資格の有資格者であること。
- (4) 契約期間において、確実に本業務が遂行できる体制、規模等を有していること。
- (5) 企画提案書提出締切日において、当局の指名停止の措置を受けていないこと。
- (6) 参加する個人、法人又はその代表者が、暴力団、暴力団員又は暴力団に關係する者でないこと。
- (7) 京都市内又は近隣市町村に事業所等を置いていること。
- (8) 企画提案書提出締切日において、過去5箇年以内に日本国内で国又は地方自治体が委託したサーバ等の仮想化に関する設計及び構築業務を履行した実績があること。
- (9) 応募は単独に限らず共同事業体でも可能とする。但し共同事業体で提案する場合、上記(7)及び(8)を満たす事業者を代表として、共同事業体を構成する全ての事業者が上記(1)から(6)を満たしていること。
- (10) 備考

選定された事業者が、当局との業務委託契約締結日時点で指名停止の措置を受けている場合には、応募資格を喪失したものとし、契約を締結しません。

3 提出書類

(1) 参加申請書

「様式 1」に必要事項を記入及び押印のうえ、1 部を持参又は郵送してください。

(2) 企画提案書

ア 類似業務等の履行実績及び本業務に対する業務遂行体制

イ 本業務に対する考え方及び取組方針

ウ 想定する機器及び概算見積

ただし、1 (7)に示す機器購入予定額の範囲内で提案すること。

エ 想定する運用保守業務と業務遂行体制

ただし、1 (7)に示す運用保守業務年間予算額の範囲内で提案すること。

オ 企画提案書作成に当たっての注意事項

企画提案書は、別添の委託仕様書の内容を全て満たすことを原則としますが、満たすことが困難なものについては、その合理的な理由及び具体的な代替策を明記してください。理由や代替策の記載のないものは失格となる場合があります。

(3) 経費見積書

業務実施に当たっての費用に係る見積書（積算根拠が分かるように記載）を作成し、押印したものを 1 部、押印しないものを 6 部の計 7 部提出してください。

(4) 様式及び部数

A 4 版、横書き、両面印刷 30 頁以内（表紙等を除く）、左綴じで作成し、7 部提出してください。

(5) 提出期限

参加申請書：令和 4 年 2 月 7 日（月）午後 5 時必着

企画提案書及び経費見積書：令和 4 年 2 月 24 日（木）午後 5 時必着

4 質問の受付及び回答

(1) 質問者

本要項及び委託仕様書等について質問ができるのは、前述 2 の応募資格を満たしている者となります。

(2) 質問受付期限

令和4年1月24日（月）午後5時必着

(3) 質問方法

「様式2」を用いて、電子メールで、本書末尾の宛先に問い合わせてください（電話又は面談での質問は受け付けません。）。

(4) 回答

質問者に関する情報は伏せたうえで、令和4年2月1日（火）に、当局ホームページ (<https://www.city.kyoto.lg.jp/suido/>) に掲示します（個別には回答しません。）。

5 選定方法

- (1) 受託候補者の選定は、提出書類の評価及び当局によるヒアリング審査の結果に基づき行います（別紙4参照）。なお、ヒアリングは当局が必要と判断した場合のみ実施することとし、本業務の担当予定者（管理技術者）の出席が必要です。
- (2) 提案者が1者のみであった場合も、評価及び審査を行うこととします。
- (3) 当局は、受託候補者の決定後に本業務の遂行等に関する協議を行い、実施可能と判断した場合に契約を締結することとします。

6 選定結果の通知及び公表

選定結果は、全参加者に対して書面により通知します。

また、受託候補者の決定後、選定の結果、参加した事業者及び評価点その他の契約の相手方を選定した理由が分かる情報を公表します。

7 スケジュール

No	日程	項目
1	令和4年1月 5日	プロポーザル公示
2	令和4年1月24日	質問受付終了
3	令和4年2月 1日	質問回答
4	令和4年2月 7日	参加申請書提出期限
5	令和4年2月24日	企画提案書及び見積書提出期限
6	令和4年3月上旬	ヒアリング審査実施 (ヒアリングは当局が必要と判断した場合のみ)
7	令和4年3月下旬	受託候補者の決定通知
8	令和4年4月	契約

8 問合せ及び提出先

京都市上下水道局総務部総務課（担当：井上秀，田村，井上嘉）

住所 〒601-8004 京都市南区東九条東山王町12番地

電話 075-672-7737，FAX 075-682-2711

Eメール s-sokr001@suido.city.kyoto.lg.jp

以上